BUSINESS REPORT

for the nine-month period ended December 31,2011

第87期 第3四半期報告書

2011年4月1日～2011年12月31日

3/4

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

当社グループの業績

売上高	（対前年同期比）7.2%増 **31,696**百万円
営業利益	（対前年同期比）37.6%減 **472**百万円
経常利益	（対前年同期比）33.4%減 **478**百万円
四半期純利益	（対前年同期比）59.2%減 **253**百万円
一株当たり四半期純利益	**1**円**73**銭

注記事項
※本報告書は平成24年2月3日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後に公表される可能性がある訂正情報・業績予想の修正情報・決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

証券コード:5476

株主の皆様へ

代表取締役社長
大西功一

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。第87期第3四半期が終了いたしましたので、ここに概況をご報告申し上げます。

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞からの持ち直し傾向は続いているものの、高水準の円高の継続や欧州債務危機の影響による海外景気の減速懸念、タイ洪水による生産活動への影響など先行き不透明な状況が続き、回復の動きが鈍いまま推移しました。

このような経済環境の中で、当社グループは原材料価格の上昇に対する販売価格の是正に取り組んだ一方で、製品構成の悪化や増産に伴う労務費の増加があり、この結果、当第3四半期の連結業績は、増収減益となりました。

今後の見通しにおきましても、不透明な経済環境は引き続き継続するものと考えております。

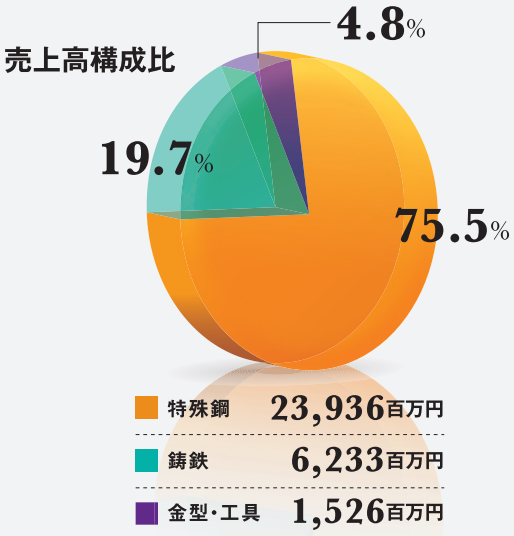
当社グループといたしましては、小ロット特殊鋼というミクロな世界に経営資源を投入し、小回りを利かせたファインな製品作りに邁進をし、中期計画に掲げる「特殊鋼業界ナンバーワンQCD（注）」の強化に努めてまいります。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年2月

（注）QCD：Q（Quality、品質）、C（Cost、価格）、D（Delivery、納期）

セグメント別概況（第87期 第3四半期）



特殊鋼部門　23,936百万円（75.5%）

売上数量は東日本大震災の影響や、第3四半期においてタイ洪水の影響等による減少がありましたが、累計では前年同期並みを確保しました。また、原材料価格の上昇に対して販売価格の是正に取り組んだ結果、売上高は23,936百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面においては売上拡大効果があったものの、製品構成の悪化や労務費、修繕費等の費用増加があり、営業利益は21百万円（前年同期比93.5%減）となりました。

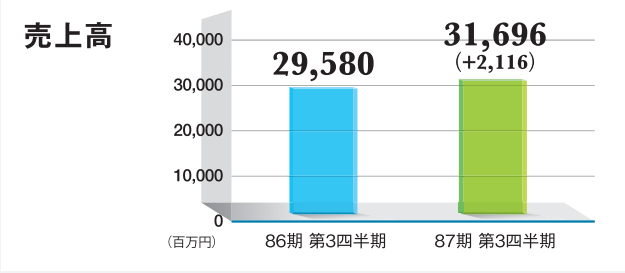
鋳鉄部門　6,233百万円（19.7%）

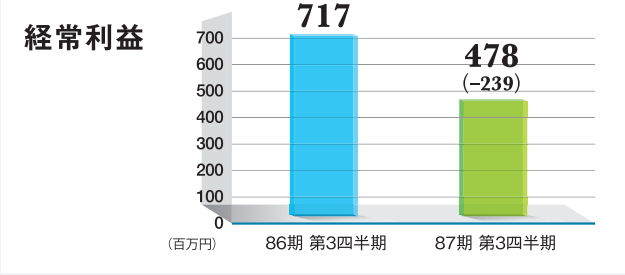
期初に震災影響はあったものの、夏場以降、主力のトラック関連や産業機械向けが堅調に推移しました。また、原材料価格の上昇に対して販売価格の是正に取り組んだ結果、売上高は6,233百万円（前年同期比10.4%増）となりました。一方、利益面においては売上拡大効果があったものの、増産による労務費等の費用増加があり、営業利益は418百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

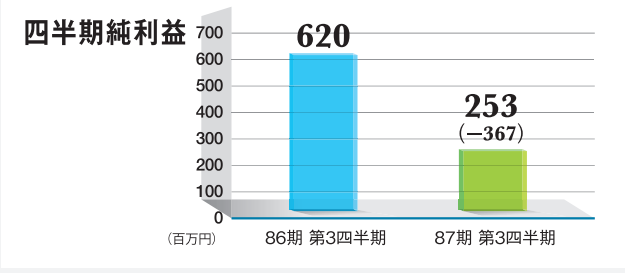
金型・工具部門　1,526百万円（4.8%）

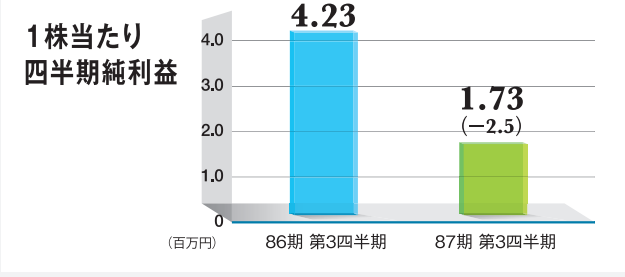
自動車生産の増加に伴い、第2四半期以降回復傾向となっていた自動車関連向け金型部品の受注がさらに増加し、売上高は1,526百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は32百万円（前年同期比158.7%増）となりました。

業績の推移









第87期業績予想

平成23年7月29日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
42,000百万円	500百万円	500百万円	400百万円	2円73銭

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えていただきますようお願いいたします。

配当状況

当期末の配当につきましては、今後の業績動向や経営環境を考慮して検討してまいりますが、現時点では未定とさせていただきます。配当予想につきましては、業績の見通しを得て、開示が可能と判断した時点でお知らせいたします。

	1株当たり配当金（円）			配当金総額（年間）（百万円）	配当性向（連結）（%）	純資産配当率（年間）（%）
	中間期末	期末	年間			
第87期	0.00	未定	未定	－	－	－
第86期	0.00	1.50	1.50	219	26.5	1.2

GROUP TOPICS

中国上海市に現地法人設立

当社は中国上海市に鋼材販売、市場調査、技術サービスなどを目的として販売会社を設立いたしました。

新会社の社名は麦卡発商貿（上海）有限公司（マイカーファーしょうぼうしゃんはいゆうげんこうし）、資本金は80万人民元（当社100％出資）、董事長は林田敬一（日本高周波鋼業株式会社 常務取締役）、従業員は5名となって

おります。社名「麦卡発」は当社工具鋼商標である「MICRO FINE（マイクロファイン）」の発音によるものです。この新会社設立により当社は特殊鋼製品の販売強化を進め、中国全土への展開を行って参ります。

なお、現在の当社上海代表処（上海駐在員事務所）は2012年5月末を以って閉鎖予定としております。

表面処理技術「KS－G」素形材センター賞受賞

昨年11月に開催された（財）素形材センター主催の素形材月間記念式典において、（株）神戸製鋼所、当社、当社グループ会社（株）カムスが共同で開発した「高耐久性ハイテンプレス成形金型用表面処理技術（KS－G）」が、素形材会長賞を受賞し、表彰されました。自動車の軽量化に重要なハイテン鋼板（注）の採用が急速に進む一方、ハイテン鋼板を成形する金型の短寿命化が問題となっております。「KS－G」は、その金型寿命向上に大きく貢献したことで高い評価を受けました。

（注）ハイテン鋼板：軽量化を目的とした高抗張力鋼板

第53回NKグループQC大会開催

2011年10月、高周波鋳造（株）（青森県八戸市）で「第53回NKグループQC発表大会」が開催されました。「NKグループQC発表大会」は、毎年5月、10月の年2回開催され、日本高周波鋼業グループ（日本高周波鋼業（株）、高周波鋳造（株）、

高周波精密（株）、（株）カムス、NK精工（株））5社による、日常の品質管理活動の中から選び抜かれたテーマを発表する大会であります。今大会は、グループ各社から合計8サークルが参加し、品質改善に関するテーマを発表した高周波鋳造（株）の「芋の食人（いものしょくにん）サークル」が最優秀賞を受賞しました。QC発表大会は、活動に従事する従業員の問題意識を向上させ、職場の品質管理活動の活性化に大きく貢献しております。

高周波精密（株）日本工具工業会より 環境特別賞受賞

2011年11月、高周波精密（株）が日本工具工業会より環境特別賞を受賞いたしました。

日本工具工業会の環境賞は、自主行動計画に基づき二酸化炭素排出量削減、廃棄物の総量削減、リサイクル率の向上に取り組んだ企業に対し与えられる賞です。

高周波精密（株）は、再資源化率の高い産業廃棄物処理業者への変更など、廃棄物の再資源化に地道に取り組んだ結果、2004年度リサイクル率33.6%から2010年度81.7%まで6年連続で改善した活動成果を評価されました。

日本高周波鋼業グループは、今後も環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

日本高周波鋼業株式会社

本社
〒101-0032　東京都千代田区岩本町1-10-5　TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代)　FAX 03-5687-6047

大阪支店
〒530-0022　大阪府大阪市北区浪花町12-24　赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代)　FAX 06-4802-1481

名古屋支店
〒460-0003　愛知県名古屋市中区錦1-20-25　広小路YMDビル8階
TEL 052-232-3410　FAX 052-232-3413

北関東営業所
〒373-0014　群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-20-5071　FAX 0276-20-5072

Bangkok Liaison Office
39/9 Rama 3Rd.,Chongnonsee ,Yannawa,Bangkok
10120 ,Thailand
TEL 66-2294-9258　FAX 66-2294-9260

富山製造所
〒934-8502　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代)　FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鋳造株式会社
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127　FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社
〒272-0003　千葉県市川市東浜1ー1
TEL 047-328-3201　FAX 047-328-6797

株式会社カムス
〒373-0014　群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005　FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社
〒934-0025　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175　FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司
上海市徐匯区肇嘉浜路777号　青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062　FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108　高周波鋳造内
TEL 0178-46-1856　FAX 0178-43-0153

株式会社北熱
〒930-0106　富山県富山市高木西115
TEL 076-436-1377　FAX 076-436-1394

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人 事務取扱場所	〒103-8670　東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
1単元の株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL ▸ http://www.koshuha.co.jp ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

■郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

当社のホームページでも詳しい情報を
同時に開示しております。ぜひ併せてご覧ください。

http://www.koshuha.co.jp

日本高周波　検索